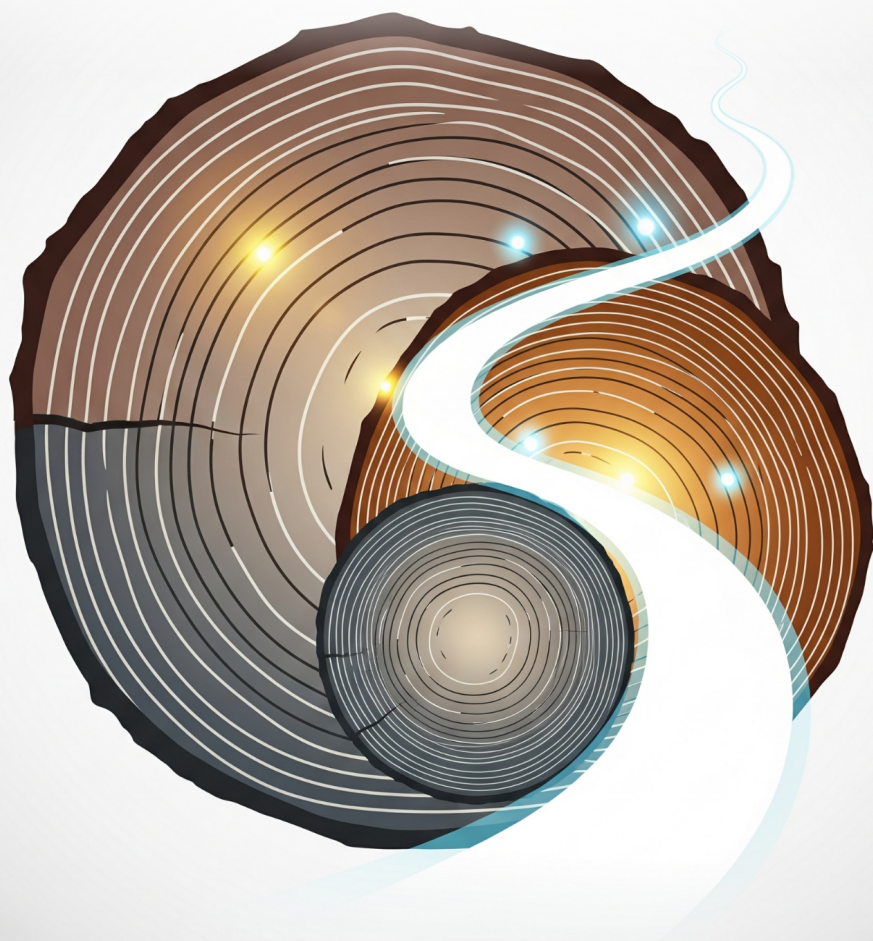


# ジジババ対策概論

HP 著



ai

暗晦通信団

## §0. はじめに

今日の日本では少子高齢化が進んでいる。この影響によってあらゆる場所で高齢者を見かけるようになった。そのため、本書ではこのような環境下において以下で述べる「ジジババ」の特徴を把握して、さらにはその対応策を身に着けることを目標とする。読者自身も本書をしっかりと読み込んで来たる高齢者社会を生き抜く策の一つとなしてほしい。

本書は、ジジババについて学習したことのない読者にジジババとは何か、ジジババ対策とはどのような行為なのかを紹介するものである。そのため、専門的な言葉はできる限り排除して読者が少しでも理解しやすくなるよう心掛けた。

なお本書では内容の特性上ジジババをマイナスに捉えかねない表現が数多くある。しかし、本書で述べることは必ずしもネガティブな表現でないこと、本書の内容理解を十分に行わないと重大な被害を被る可能性がある。そのため、本書は過度なジジババ狩りを助長するものではないことを、この本書による被害の責任を一切取らないことを念頭に置いて本書を読み進めてほしい。

また、本書では「ジジババへの対策」を述べているのであって、「ジジババの回避」を述べているのではない。筆者はジジババを免れることに長けているのではない。そのため、ジジババ回避について知りたければ「ジジババ回避概論<sup>\*1</sup>」を読んでもらいたい。

最後には本書で学んだことを生かせるような練習問題を用意してある。ぜひ本書を深くまで読み込んでもらい、練習問題をしっかりと理解し、実践の場でも本書で学んだことを生かせるようにしてもらいたい。

---

<sup>\*1</sup> 発行予定：未定（2025 年 8 月現在）

## §1. ジジババの定義

まずは、ジジババとは何か、その定義について確認しておく。本書では、ジジババとは次のように定義\*2されることとする。

### ジジババの定義

ジジババとは、見ず知らずの人にも話しかける高齢者のことである。

この定義は本書で最も大切なものになるので、覚えていてもらいたい。この定義によると、高齢者の一部がジジババとなることが容易にわかるだろう。次の章からはジジババとはどのような特徴があるのか見ていこうと思う。

---

\*2 実際には厳密な定義も存在するが、本書は初学者向けという特性から省略する。

## §2. ジジババの特徴

それでは、ジジババにはどのような特徴があるだろうか。ここでは、話す内容面と聞き手（読者自身のことである）に質問する内容の二面性からその特徴をまとめていくことにしよう。

### §2.1. ジジババの話す内容

それでは、ジジババのよく話す内容についてまとめてみよう。ジジババの話す内容は簡単に言うと自分語りが主なものである。

§1. でジジババは高齢者の一部であると述べた。高齢者は様々な人生経験を積んでおり、その分特異的な出来事も多く経験してきている。そのため、そのような出来事を他人に伝えたい、自慢したいと考えるのは自然なことである。

このほかにも、自身の思想について話すことも多くある。ジジババは豊富な人生経験から近年の刻一刻と変化する社会に対して様々な意見を持っている。そのなかでも特に国内的・国外的なものを問わず政治的な話題について語る傾向がある。

### §2.2. ジジババによる質問

ジジババは自分語りが主なものであると述べた。しかし、ジジババはただ独り言のように話し続けるだけではない。聞き手である我々にも様々なことを問いかけるのだ。ここでは、ジジババが何に興味を持ち我々に何を問いかけるのか、考えていこうと思う。なお、以降我々のことを聞き手を表記することにする。

まず注意すべきことは、個人情報請求であろう。主な請求内容としては、住所（住んでいる都道府県・市区町村）、所属先（学校や会社など）を聞いてくることが多い。そのため、万が一個人情報を開示しすぎると聞き手が不利益<sup>\*3</sup>を被ってしまう恐れがあるため、以下で述べるような対策を特に読み込んでもらいたい。

さらに、聞いてくるのはこれだけでない。例えば、電車内であれば電車から降りる駅やその目的といったようなこの先の予定についても聞いてくる。

---

<sup>\*3</sup> すでに §2.2 で述べた

しかし、ジジババが厄介なのはただただ聞いてくるだけでない。聞いた内容を第三者（ここではジジババと聞き手以外の人を指す）にまで聞こえるように連呼するのである。得た個人情報を運が悪ければネット上までも拡散される、そのようなことはぜひとも避けたいのである。

## §3. ジジババ対策法

今まではジジババとは何か、ジジババの特徴について学んできた。これからは、そのような特徴づけからどのような対策が有効か学んでいく。

なお、この章のナンバリングは §2. のナンバリングと一致させてある。そのため、前章の内容と併せて読むと理解が深めることができる。ぜひ活用してほしい。

### §3.1. 主導権を与える

これはジジババに対して最も効果的な方法である。相手に話の主導権を握らせるというのは一見分からないかもしれないが、ジジババの自分語りや聞き手に質問するという特徴をうまく利用した作戦といえるだろう。

さらに、ジジババに一方的に話させるということは、聞き手のエネルギー消費を最小に抑えたり、質問により個人情報に請求されなくなったりするといった更なるメリットも存在する。

では、実際にどのようにするべきであろうか。以下のような手段が考えられる。

#### ジジババ対策 3.1. 主導権を与える

- 相槌を少し大きさに
- 相手の話している内容を復唱
- 相手に質問をする

それでは、一つずつみていこう。

#### §3.1.1. 相槌を少し大きさに

何度も言っているが、ジジババは話をするのが特徴的で話をするのが好きである。そのため、話を聞いているというアピールをするだけでジジババは喜んで進んで話をしたがる。

相槌をするとは言っても、少しだけオーバーにするのがコツである。ジジババが話してくれるように、ただ頷くといっただけでなく適度に反応を変えるとジジババも飽きずに話すことができる。

### §3.1.2. 相手の話している内容を復唱

これも先ほどと同じ原理である。相手と同じ内容をオウム返しすることにより、ジジババは話している内容を再び繰り返し言ったり、補足情報を勝手に話したりと相手に長く話せることになる。

話している内容をただただもう一度言い直すだけでも効果的である。逆に話している内容を要約して別の表現にしてしまうと伝わらない可能性があるので、控えるべきである。また、聞き手自ら補足情報を言うと、ジジババが勝手にしゃべり出す可能性が高いので、これもお勧めである。

### §3.1.3. 相手に質問する

ジジババは話が個人的であるため、ある程度の段階に達すると話が終息する傾向にある。そのため、聞き手が話を広げることでさらにジジババに話させ続けることができる。

§2.1. でも述べたように、ジジババは政治的な話、特に国際的な話が好きである。例えば日本の話をしているのならば海外と対比させた話や、過去の話をしているのならば現在と比べた話をしてみるのがよい。そのため、「相手に質問する」こととは、相手の話題に合わせて政治的な話に誘導するよう、（主に）比較となる話題を提供することと言い換えられるかもしれない。

## §3.2. 質問への答え方

次に、質問の答え方について考えてみる。相手に主導権を与え続け、話を長引かせるためにも効果的な質問は大切である。まずは、質問への答え方への重要な原則をいくつか与えておこう。

#### ジジババ対策 3.2. 質問への回答

- 嘘を混ぜてもいい
- 個人情報に似ている別のものに
- 相手に気に入られる嘘をつく

それでは、こちらも一つずつみていこう。

### §3.2.1. 嘘を混ぜてもいい

これは一部の読者にとって驚いたことかもしれない。日常の会話では嘘をつくのはあまり好ましくないことであるが、ジジババの会話では積極的に嘘をついた方がよい。

ジジババは自分にとって都合の良い会話になると積極的に話し出す。そのため、ジジババが積極的に話し出すような、そんな会話を心掛ける必要がある。では、「ジジババに都合の良い嘘」をつくためにどうしたらよいか、考えておこう。

### §3.2.2. 個人情報は別のものに

前にジジババの質問事項の内容の特徴として、個人情報を聞き出すといった特徴があると述べた。もちろん、個人情報を見知らぬ人に伝えてはならない。そのため、正確な個人情報を伝えないことが大切である。

では、どのように伝えればよいだろうか。まず考えられるのは、所属先を変えることである。例えば、読者が大学生であれば東大\*4を名乗っておくのがよいだろう。どうせジジババは高学歴を出せば話の通じる奴だと思われて余計に話してくれるのだ。

とはいえあからさまにおかしい所属を名乗るとジジババの中には嘘ではないかと勘繰る人もいる。そのため、不自然でない嘘をつくのが大切であろうといえる。

### §3.2.3. 相手に気に入られる嘘をつく

ジジババは自分の好きな内容になると一人で勝手に話し出す。そのため、ジジババが気に入るような話（返答）をすると良いということを今まで学んできた。それではどのように嘘をつけばよいのか学んでいこうと思う。

§3.1.2 でも述べたように、ジジババの話している内容をよく聞いて、それに応じて嘘をつけばよい。話している内容がよく分からなければ、ジジババが言っている内容を繰り返すだけでもよい。

---

\*4 ただし、読者が東大生であったり、絡まれたジジババが東大医学部頭悪いおじさんであったりした場合は控えておくべきである。



## §4. 少し高等なテクニック

今までは、最低限ジジババに対応できるような比較的簡単な技術について紹介してきた。ここでは、身に着けるとジジババへの対応の幅が広がるだけでなく、より最小限の力でジジババへの対応ができるようになる。ここでは、2つの応用的な技術を紹介する。

### §4.1. 話を誤魔化す

ジジババに質問されたとき、咄嗟に嘘が浮かばないこともあるだろう。このときにこの手段は有効である。最も簡単な方法としては、「質問に質問で返す」ことである。

例えば、ジジババに出身を尋ねられたとしよう。このときに聞き手は敢えて質問には答えずに、逆にジジババの出身地を尋ねよう。このようにすると、ジジババは出身地だけでなく、聞かれてもいないのに自分の身の回りのことなどを勝手に話し出す。このようになったら §3.1. で述べたような技術を用いることができる。

このようにすることで、質問に嘘をつかずに答えなくても会話を進めることが可能である。しかし、答えていないだけではジジババも納得いかず質問を繰り返すことを考えられる。そのため、このテクニックは非常に有効であるが、乱用には非常に注意が必要である。

### §4.2. 叙述トリックを用いる

次は先ほどより難しいテクニックについて解説しよう。

まず、「叙述トリック」という言葉について解説しよう。叙述トリックという言葉はwikipedia<sup>\*5</sup>で引くと、「小説という形式自体が持つ暗黙の前提や、偏見を利用したトリック」とある。このことをジジババ対策にも応用しようとするという訳である。

先ほどと同じように、ジジババに出身を尋ねられた場合を考えてみよう。仮に出身が非東京の関東地方であり、東京でジジババと出会ったとしよう。この場合、出身を「この辺です」と回答すれば、ジジババは勝手に出身は東京だと勘違いしてくれる。

この方法による利点としては、嘘をつかなくともジジババが勝手に勘違いしてくれることが挙げられる。少々扱いが難しいかもしれないが、適当な返答でジジババが理解し、

---

<sup>\*5</sup> 2025 年 8 月現在

さらに話を続けてもらえるので効果的である。このほかにも、少なくとも間違っただけを言っているわけではないので、嘘<sup>\*6</sup>であるとわかりにくい、カモフラージュしやすいといった利点もある。

また、このテクニックのコツとしては、抽象的に、曖昧に話すことである。出身の例<sup>\*7</sup>のように求められる範囲よりもさらに範囲を広げて話すことによって、ジジババにとって身近な場所出身であると勘違いしてさらに話を広げることができる。

---

<sup>\*6</sup> 実際に嘘をついているわけではないが、ジジババの考えていることと聞き手の考えていることには差が生じており、この差を嘘と表現している

<sup>\*7</sup> この例ではグンマー帝国のような田舎すぎる地域では少々難しい場面もある

## §5. 練習問題

最後に、ここまで読んでいた読者に向けて練習問題を用意した。実際に筆者が出会ったジジババの会話例も問題中に含まれているので、ぜひ挑戦してほしい。

なお、続く §6. にてこの問題の解答も掲載した。これらを通してジジババ対策への理解を深め、実践力を磨いてほしい。

① 次の状況でジジババと出会った。

- あなたは電車に乗って遠くの目的地に向かっている。
- あなたは電車内で座っていたところ、ジジババが隣に座ってきて話しかけてきた。
- 読者及びジジババのその他細かい状況は読者に一任する。

① 次の文章のうち、「ジジババ対策」として適するものはどれか。

- (A) ジジババの話を無視してスマホをいじる。
- (B) ジジババの話に対して適切にあらう、話を広げる。
- (C) 電車の席から立ちあがり別の車両に避難する。
- (D) ジジババの話に関わらず一方的に話す。

② ジジババに話しかけられ、目的地を尋ねられた。このとき、何と答えるべきか。

③ 話を聞いていると、ジジババは同じ駅で降りることが明らかとなった。このとき、ジジババに尋ねるべき質問を考えよ。

② あなたは図書館<sup>\*8</sup>で本を読んでいたところ、ジジババに話しかけられた。話を聞いていると、ジジババはあなたの読んでいる本のジャンルに詳しいことが分かった。

① ジジババがあなたが読んでいる本の感想について尋ねてきた。あなたはジジババに対してどう答えるべきか考えなさい。

② ジジババとの会話が弾んできたところで、ジジババが自分がまだ知らない話をしてきた。このとき、どのように返答するべきか。

---

<sup>\*8</sup> 実際に公共の図書館で会話することはあまり望ましくないが、問題設定として会話はしても他人に一切迷惑がかからずマナー的にも問題はないとする。

## §6. 練習問題への解答

ここでは、§5. の練習問題に対する模範解答を掲載する。なお、ここで述べられている解答はあくまでも一例にすぎない。読者は様々な解答例を考えてみることで、ジジババへの対応の幅も広がるかもしれない。

### 1 ① (B)

② 嘘を混ぜて答える。この際、個人情報を似た別の個人情報に置き換えて話すとよい。

③ ジジババの目的地、駅に行く目的。

### 2 ① 自分の読んでいる本の内容に関わらずジジババの興味のある内容に関連付けて話す。

② ジジババの話している内容を復唱する。

## §7. おわりに

本書ではジジババの定義から始まり、その特徴や具体的な対策の方法まで示してきた。本書をしっかりと読み込んで、練習問題を通して理解を深めることができたならばジジババ対策の基本は十分身についたといってもよいだろう。

本書はゼロからジジババのことを理解してもらうために制作された本であり、本書を読んで初めてジジババとは何か理解した読者も多いだろう。もしジジババについて興味を持ったのならば是非さらに応用的なものを読み進めてもらいたい。

ここまでしっかりと読み込んだ読者は座学という面では完璧であろう。そのため、今後は実践の場であるジジババのよく出る場所に出向き、本書で身に着けた知識を盤石なものにしてもらいたい。

じじばたいさくがいろん  
**ジジババ対策概論**

---

2025 年 8 月 24 日 初版 発行

著 者 HP (えいちびー)

表 紙 Gemini (じえみにー)

発行者 Varjo (ばりお)

発行所 同人集合 暗晦通信団 (<https://ankaidan.github.io/kai/>)

---

頒 価 0 円 / C1039

---



乱丁・落丁は在庫がある限りお取り替えいたします。

© Copyleft 2025 暗晦通信団

Printed in Japan

C1039 ¥0E

本体 0 円

THE DARKNESS COMMUNICATION GROUP